

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:国語		科目:現代文B	
学年: 3学年(共通)	単位数: 3単位	予定時数: 105時間	
教科担当者:黒野なつ美 柳原嘉文 内田博子			
使用教科書:高等学校 標準現代文B(第一学習社)			
使用教材:常用漢字12トライ漢字(浜島書店)、プライム常用漢字(第一学習社)、最新国語便覧(浜島書店)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
随筆「ワスレナグサ」 1 学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の流れをつかみ、論理的な要素を持つ随想の基礎的な読解力を身につける。 ・筆者の論理的思考を学び、筆者が何を言おうとしているのかを的確に理解する。
小説「話を聞かせて」 評論「鏡としての他者」 言語活動 1 学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・小説表現のおもしろさ、豊かさを学び、以後の読書生活に反映させる。 ・文章の論理的な構成を捉え、筆者の主張を把握する。 ・文章の構成や要約の仕方について理解を深める。 ・課題文の内容を捉え、自分の考えを表現する力を養う。
小説「山月記」 2 学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・構成や展開、人物や環境の設定の読解を通して、短編小説の世界を鑑賞する力を養う。 ・作中人物の心理と行動を読み取る。 ・作品の主題を捉える力を養う。
評論「僕らのメディアリテラシー」 言語活動 2 学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の論理的構成を学び、筆者主張を的確に理解する。 ・新しい発見に目を向け、日常生活を深めるきっかけにする。 ・文章の構成や要約の仕方について理解を深める。 ・本文の内容を捉え、自分の考えを表現する力を養う。 ・文章の構成や要約の仕方について理解を深める。 ・課題文の内容を捉え、自分の考えを表現する力を養う。
小説「卒業」 学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・構成や展開、人物や環境の設定の読解を通して、短編小説の世界を鑑賞する力を養う。 ・作中人物の心理と行動を読み取る。 ・小説表現のおもしろさ、豊かさを学び、以後の読書生活に反映・発展させる。
評価の観点・方法 定期考査、提出物、授業態度、漢字の小テスト等で総合的に評価する。	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:国語		科目:国語表現	
学年:3学年(選択)	単位数:2単位	予定時数:70時間	
教科担当者:高嶋さとり			
使用教科書:国語表現 改訂版(教育出版)			
使用教材:ステップアップ日本語講座中級(東京書籍)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
作文、小論文の基礎 原稿用紙の使い方 適切な表現 自己PR 小論文	<ul style="list-style-type: none"> ・国語の分野において、適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高める。 ・文章を書くにあたっての基礎技術を身につける。 ・日本語の知識を養う。
説明する 文章の構成 報告する 意見文 小論文 前期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・国語の分野において、適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高める。 ・情報を整理し、適切に文章にまとめる。
討論する 意見を聞く 複数の意見をまとめる 自分の意見と討論 発表する 効果的な話し方 後期中間考査①	<ul style="list-style-type: none"> ・国語の分野において、適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高める。 ・題材を集めて情報を整理し、効果的に伝わる構成を用いて発表する。 ・他者から伝えられる内容を的確に理解し、自分が伝えるべき内容を効果的に伝える。
調べる 題材を集める 小論文 伝える コラム 短歌と俳句 後期中間考査②	<ul style="list-style-type: none"> ・国語の分野において、適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高める。 ・思考力を伸ばし言語感覚を磨き、生活を豊かにする。 ・題材の取捨選択を行い、効果的に表現する。
伝える エッセイ 学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・思考力を伸ばし言語感覚を磨き、生活を豊かにする。 ・題材の取捨選択を行い、効果的に表現する。
評価の観点・方法 提出物・授業中の取り組みの姿勢等を総合的に評価する。	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:国語		科目:現代文演習	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間	
教科担当者:柳原嘉文 黒野なつ美			
使用教科書:なし			
使用教材:最新評論セミナー(浜島書店)・最新国語便覧(浜島書店)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
<ul style="list-style-type: none"> ・ 評論文や小説などを題材にした、大学入試向けの問題演習を行う。 ・ 評論文や小説など様々な種類の文章を読む。 <p style="text-align: center;">1 学期中間考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章を読んで、読み取ったことを元に、問題演習に取り組む。 ・ 文章を読んで、書き手の意図や、人物・情景・心情の描写などを的確にとらえる。 ・ 文章を読んで、人間・社会・自然などについて自分の考えを深めたり、発展させたりする。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 評論文や小説などを題材にした、大学入試向けの問題演習を行う。 ・ 評論文や小説など様々な種類の文章を読む。 <p style="text-align: center;">1 学期期末考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章を読んで、読み取ったことを元に、問題演習に取り組む。 ・ 文章を読んで、書き手の意図や、人物・情景・心情の描写などを的確にとらえる。 ・ 文章を読んで、人間・社会・自然などについて自分の考えを深めたり、発展させたりする。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 評論文や小説などを題材にした、大学入試向けの問題演習を行う。 ・ 評論文や小説など様々な種類の文章を読む。 <p style="text-align: center;">2 学期中間考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章を読んで、読み取ったことを元に、問題演習に取り組む。 ・ 文章を読んで、書き手の意図や、人物・情景・心情の描写などを的確にとらえる。 ・ 文章を読んで、人間・社会・自然などについて自分の考えを深めたり、発展させたりする。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 評論文や小説などを題材にした、大学入試向けの問題演習を行う。 ・ 評論文や小説など様々な種類の文章を読む。 <p style="text-align: center;">2 学期期末考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章を読んで、読み取ったことを元に、問題演習に取り組む。 ・ 文章を読んで、書き手の意図や、人物・情景・心情の描写などを的確にとらえる。 ・ 文章を読んで、人間・社会・自然などについて自分の考えを深めたり、発展させたりする。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査 ・ 小テスト ・ 発表 ・ 提出物 ノートやワークシート提出、授業中の取り組みなど <p style="text-align: center;">学年末考査</p>	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科: 国語		科目: 古典演習
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間
教科担当者: 小池このみ		
使用教科書: なし		
使用教材: 標準古文セミナー 古典文法ベーシックノート 古文単語315 国語便覧		

指導内容	科目の具体的な指導目標
歴史的かなづかい 文節・単語・文の構造 品詞分類 動詞 形容詞・形容動詞 古今著聞集 宇治拾遺物語 今昔物語集 徒然草 枕草子	古文を読む力を高める。 古文の読解に必要な歴史風俗、年中行事、文学史などを学ぶ。 練習問題や入試問題を解いて実践力を高める。
助動詞「き・けり」「つ・ぬ・たり・り」 「る・らる・す・さす・しむ」 助詞(係助詞・接続助詞) 副詞・連体詞 徒然草 伊勢物語 土佐日記 竹取物語 平家物語 1学期末考査	古文を読む力を高める。 古文の読解に必要な歴史風俗、年中行事、文学史などを学ぶ。 練習問題や入試問題を解いて実践力を高める。
敬語の基本 助動詞「む・むず・らむ・けむ」 「べし・まし」「ず・じ・まじ」 助詞(格助詞・接続助詞) 十訓抄 徒然草 平家物語 伊勢物語	古文を読む力を高める。毎週古文単語テストを実施する。 古文の読解に必要な歴史風俗、年中行事、文学史などを学ぶ。 練習問題や入試問題を解いて実践力を高める。
助動詞「なり・たり・ごとし」「なり・めら・まし」 「まほし・たし」 助詞(終助詞) 二方面への敬意 方丈記 更級日記 徒然草 枕草子 2学期末考査	古文を読む力を高める。 古文の読解に必要な歴史風俗、年中行事、文学史などを学ぶ。 練習問題や入試問題を解いて実践力を高める。
和歌の修辭 古今和歌集 学年末考査	古文を読む力を高める。 古文の読解に必要な歴史風俗、年中行事、文学史などを学ぶ。 練習問題や入試問題を解いて実践力を高める。
評価の観点・方法 古典読解について、意欲、経験、知識を高められたか。 定期考査、小テスト、ノートやワークシート提出、授業中の取り組みなど。	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:地理歴史		科目:日本史A	
学年:3学年(共通)	単位数:2単位	予定時数:70時間	
教科担当者:関 太清			
使用教科書:改訂版 日本史A (山川出版社)			
使用教材:			

指導内容	科目の具体的な指導目標
1 異国船の接近と幕藩体制の動揺 2 開国と社会変動 3 尊王攘夷から討幕へ 4 明治維新と新政府の成立 1 学期中間考査	外国船による外圧が、どのように幕藩体制の欠陥をつき、その変革を行っていたのかを理解させる。通商開始による国内の経済変動が、人々の生活にどのような影響を与えたかを理解させる。また、明治維新前後の流れを理解させる。
5 文明開化 6 地租改正と富国強兵 7 新政府の近隣外交 1 学期期末考査	民衆はどのような改革を期待したのか。それに対して、新政府の民衆対策はどのように行われたのか理解させる。また、明治初期の外交政策とその背景を理解させる。
8 大日本帝国憲法の制定 9 条約改正と日英同盟 1 0 産業革命と社会問題 2 学期中間考査	日本最初の憲法が中央集権的なものであったことを理解させる。また、産業革命の進行に伴って引き起こされた経済発展と公害問題・社会問題を通じて日本の資本主義が成長していったことを考えさせる。
1 1 日露戦争 1 2 朝鮮の植民地化 1 3 第一次世界大戦 1 4 大正デモクラシーと文化 2 学期期末考査	帝国主義戦争である日露戦争から、戦争と国民のかかわりを考えさせる。第一次世界大戦に日本が参戦した背景・意図を理解させる。また、大正デモクラシーの内容について理解させる。
1 5 戦争への序幕 1 6 日中戦争 1 7 日本の敗戦 1 8 戦後復興と冷戦 学年末考査	なぜ日本が日中戦争から太平洋戦争への道を歩むことになったのかを、その国際情勢も併せて理解させる。また、日本の戦後復興・高度経済成長と冷戦についても理解させる。
評価の観点・方法 授業への取り組み 提出物 定期考査	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:地理歴史		科目:世界史B	
3学年: 学年(選択)	単位数: 4単位	予定時数: 140時間	
教科担当者: 北爪 充			
使用教科書: 詳説世界史(山川出版社)			
使用教材: グローバルワイド 最新世界史図表 新版二訂(第一学習社)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
ヨーロッパ世界の拡大 ルネサンス 宗教改革 1 学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・大航海時代の意義や背景をを理解させる。 ・ルネサンスの原因や役割を把握させる。 ・宗教改革の前後を対比させ、その相違点などを考察させる。
ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の形成 重商主義と啓蒙主義 ヨーロッパ諸国の海外進出 1 学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・近代ヨーロッパ誕生の要因となった事象を考察させる。 ・重商主義の果たした役割や啓蒙思想がどう影響していったのか把握させる。 ・ヨーロッパの海外進出により世界がどう展開していったのか理解させる。
17～18世紀ヨーロッパの文化と社会 ウィーン体制の成立 ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生 南北アメリカの発展 19世紀欧米文化 オスマン帝国支配の動揺と西アジア地域の変容 南アジア・東南アジアの植民地化 東アジアの激動 2 学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィーン体制下のヨーロッパの状況を政治・経済・文化的な面から把握させる。 ・南北アメリカ・西アジア・南アジア・東南アジアの動向や展開を各地域の背景を考えながら理解させる。 ・日本や中国がどうヨーロッパと対峙していったのかその背景や要因を考察する。
アジア諸国の改革と民族運動 第一次大戦とロシア革命 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 アジア・アフリカ地域の民族運動 世界恐慌とファシズム諸国の侵略 第二次世界大戦 戦後世界秩序の形成とアジア諸地域の独立 米ソ冷戦の激化と西欧・日本の経済復興 2 学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・20世紀の世界情勢を経済的視点から眺め、歴史的視野が多角的・多面的になるように考察させる。 ・ファシズムや共産主義を取り上げ、その思想的背景を探りながら、それが人々の生活にどう影響していったのか理解させる。 ・世界大戦の歴史的意義やその影響について把握させる。
第三世界の台頭と米・ソの歩み寄り 石油危機と世界経済の再編 社会主義の変容とグローバリゼーション 途上国の民主化と独裁政権の動揺 地域紛争の激化と深刻化する貧困 現代文明の諸相 学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済のグローバル化とアジア経済の成長、冷戦の終結とソヴィエト連邦の解体、地域統合の進展、地域紛争の頻発などを理解させる。 ・1970年代以降の世界と日本の動向及び社会の特質について考察させる。 ・1990年代以降の地域紛争の状況やその背景・原因について考察させる。
評価の観点・方法 定期考査・小テスト・提出物・授業中の取り組み など	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:地理歴史		科目:日本史B	
学年:3学年(選択)	単位数:4単位	予定時数:140時間	
教科担当者:関 太清			
使用教科書:詳説日本史 改訂版(山川出版社)			
使用教材:詳説日本史図録第9版 (山川出版社)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
1文化の始まり 2農耕社会の始まり 3古墳とヤマト政権 4飛鳥の朝廷 1 学期中間考査	原始社会の特色や古代国家の社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考えさせる。
5律令国家の形成 6平城京の時代 7平安朝廷の形成 8摂関政治 9荘園と武士 1 学期期末考査	律令体制が確立する過程や隋や唐など東アジアとの関係、文化の特色とその成立の背景について考えさせる。
1 0院政と兵士の台頭 1 1鎌倉幕府の成立 1 2蒙古襲来と幕府の衰退 1 3室町幕府の成立 1 4幕府の衰退と庶民の台頭 2 学期中間考査	武士の土地支配と公武関係、宋や元との関係、仏教の動向に着目して、中世国家の形成過程や社会の仕組み、文化の特色とその背景について考えさせる。
1 5戦国大名の登場 1 6織豊政権 1 7幕藩体制の成立 1 8幕政の安定 1 9経済の安定 2 学期期末考査	ヨーロッパ世界との接触やアジアとの関係、織豊政権と幕藩体制下での政治、近世国家形成の過程を考えさせる。
2 0経済の発展 2 1幕政の改革 2 2幕府の衰退 学年末考査	幕藩体制下での産業や町人文化の形成、学問・思想の動きに着目して近代化の基礎の形成について考えさせる。
評価の観点・方法 授業への取り組み方 提出物 定期考査	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:地理歴史		科目:地理A	
学年:3学年(選択)	単位数:2単位	予定時数:70時間	
教科担当者:北爪 充			
使用教科書:高等学校 地理A 新版 (第一学習社)			
使用教材:新詳高等地図(帝国書院)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
1 地球儀で地図をとらえる現代世界 2 世界の人々の生活を取りまく地理的環境 3 世界の諸地域の生活・文化と環境(東アジア) 1学期中間考査	時差や地図の見方について理解させる。 気候や地理的環境と生活・文化・産業などとの関係を理解させる。 東アジアの地理・生活・文化について考察・理解させる。
4 世界の諸地域の生活・文化と環境(東南アジア) 5 世界の諸地域の生活・文化と環境(南アジア) 6 世界の諸地域の生活・文化と環境(北アフリカ・西アジア・中央アジア) 1学期期末考査	東南アジア・南アジア・北アフリカ・西アジア・中央アジアの地理・生活・文化について考察・理解させる。
7 世界の諸地域の生活・文化と環境(中南アフリカ) 8 世界の諸地域の生活・文化と環境(ヨーロッパ) 2学期中間考査	中南アフリカ・ヨーロッパの地理・生活・文化について考察・理解させる。
9 世界の諸地域の生活・文化と環境(ロシア) 10 世界の諸地域の生活・文化と環境(北アメリカ) 11 世界の諸地域の生活・文化と環境(中央・南アメリカ) 12 世界の諸地域の生活・文化と環境(オセアニア) 2学期期末考査	ロシア・北アメリカ・中央アメリカ・南アメリカ・オセアニアの地理・生活・文化について考察・理解させる。現代の環境問題・地域紛争・格差社会などの地球的規模の問題について考察・理解させる。
13 私たちが直面する地球的課題 14 日常生活と結びついた地図 15 自然環境と防災 学年末考査	日常生活の中での地図の活用や、目的別の地図について理解させる。自然環境と災害について、日常生活との関係から考察・理解させる。
評価の観点・方法 定期考査、小テスト、提出物、課題への取り組み など	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科: 公民		科目: 倫理	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間	
教科担当者: 石橋 侑都			
使用教科書: 高等学校 新「倫理」新訂版 (清水書院)			
使用教材: 「最新倫理資料集」(第一学習社)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
現代に生きる自己の課題 人間とは何か 1 学期中間考査	他者とともによりよく生きる自己の生き方についての思索を深めるための手がかりとなる様々な人間の心のあり方について理解させる。 古今東西の代表的な先哲の思想や宗教について自己の課題と結び付けて思索することができるようにする。
青年期の課題と自己形成 青年期の意義 自己の理解に向けて 豊かな自己実現のために 1 学期期末考査	青年期の課題を踏まえ人格、感情、認知、発達についての心理学の考え方に触れる。
人間としての自覚と生き方 人生における哲学 人生における宗教 2 学期中間考査	古今東西の代表的な先哲の思想や宗教について自己の課題と結び付けて思索することができるようにする。
現代社会と倫理 現代の倫理的課題 現代に生きる人間の倫理 民主社会における人間のあり方 自己実現と幸福 個人と社会とのかかわり 現代における理性の問題 国際社会に生きる日本人の自覚 日本の風土と外来思想の受容 日本の風土と伝統 仏教の伝来と隆盛 儒教の日本化 日本文化と国学 2 学期期末考査	倫理的な見方や考え方を身に付けさせ、自己の課題として考えを深めていく主体的な学習への意欲を喚起させる。 古来の日本人の心情と考え方や日本の先哲の思想をとおして日本人にみられる人間観、自然観、宗教観をなどの特質について、自己との関わりにおいて理解させる。
現代の諸課題と倫理 生命と倫理 環境と倫理 現代の家族とその課題 情報社会とその課題 学年末考査	諸課題が相互に関連していることを踏まえて論述したり討論したりするなどの活動をとおして自己の確立を促す。
評価の観点・方法 定期考査 ノート 課題 授業中の取り組み	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科：公民		科目：政治経済	
学年：3学年(選択)	単位数：2単位	予定時数：70時間	
教科担当者：石橋 侑都			
使用教科書：「政治・経済」(東京書籍)			
使用教材：「完全MASTER政経問題集」(清水書院)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
民主政治の基本原則 民主政治の本質 法の支配と人権の確立 日本国憲法の基本原則 日本国憲法の制定と基本原則 基本的人権の保障 平和主義 1 学期中間考査	政治とは何かを認識させ、社会契約説の内容と思想家の考え方を理解させる。 大日本帝国憲法との比較を行いながら日本国憲法の成立過程について理解させ、日本国憲法の三大基本原則について認識を深める。 憲法の理念と自衛隊、日米安全保障条約について理解させる。
日本の政治機構 立法・行政・司法／地方自治 現代政治の特質と課題 選挙と政治意識 政党政治と政治参加 現代の国際政治 国際政治と国際法／ 国際社会の組織化 1 学期期末考査	議院内閣制における国会・内閣・裁判所の役割について理解させる。 日本の選挙制度と政党政治に着目し、政治参加の在り方について考察させる。 国際社会の変遷および国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割について理解させる。
経済社会の変容 資本主義体制の登場と変容 現代の資本主義と企業 現代経済のしくみ 経済社会と経済の循環／市場経済の機能と限界 国民所得と経済成長 2 学期中間考査	人間の経済活動が歴史的にどのように変化してきたかを理解させ、現代社会の経済的課題を考えることへの関心・意欲を高めさせる。 国民経済における家計、企業、政府の役割、市場の機能と限界、物価、経済成長と景気変動について理解させる。
現代経済の仕組み 金融と財政 日本経済の発展と課題 日本経済の発展 労働と社会保障 労使関係と労働市場 社会保障と社会福祉 2 学期期末考査	通貨と金融の役割、中央銀行の金融政策および政府の財政政策について理解し、現在の日本の問題点を理解させる。 労働基本権と現代の雇用問題、社会保障制度の現状と課題について考えさせる。
国民経済と国際経済 貿易と国際収支 経済対立と国際協調 日本社会の諸課題 国際社会の諸課題 学年末考査	自由貿易の考え方と保護貿易を比較しながら認識させ、外国為替、為替相場、国際収支について理解させる。 戦後の国際経済体制、地域主義や自由貿易協定の動きについて理解させる。 大きな政府と小さな、少子高齢社会、循環型社会などについて政治と経済を関連させ、課題の所在と解決の方法について考えさせる。 地球環境問題、民族問題と地域紛争などについて日本の役割を認識しながら考えさせる。
評価の観点・方法 定期考査 ノート 課題 授業中の取り組み	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科: 数学	科目: 数学演習	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間
教科担当者: 望月 梨衣		
使用教科書: なし		
使用教材: 看護医療系の数学 I + A(文英堂)		

指導内容	科目の具体的な指導目標
【数学 I】第1章 数と式 1. 展開 2. 因数分解 【数学 I】第3章 図形と計量 1. 鋭角の三角比と応用 2. 鈍角の三角比 3. 三角比の相互関係 1学期中間考査	テキストを用いて展開と因数分解、三角比の範囲における医療看護系入試に備えた実践力を養う。
【数学 I】第1章 数と式 3. 平方根の計算 4. 2次方程式 5. 1次不等式と2次不等式 【数学 I】第3章 図形と計量 6. 三角形の面積と活用 7. 円に内接する四角形 8. 空間図形への応用 1学期期末考査	テキストを用いて平方根の計算と方程式と不等式、三角比の範囲における医療看護系入試に備えた実践力を養う。
【数学 I】第2章 2次関数 1. 2次関数とグラフ 2. 2次関数とグラフの移動 3. 2次関数の決定 4. 2次関数の最大・最小 5. 複雑な関数の最大・最小 6. 条件式のある最大・最小 2学期中間考査	テキストを用いて2次関数の範囲における医療看護系入試に備えた実践力を養う。
【数学 I】第2章 2次関数 7. 2次関数のグラフと方程式 8. 2次不等式と解の存在範囲 9. 方程式・不等式の総合問題 【数学 A】第6章 図形の性質 第1節 三角形の性質 1. 角の二等分線と比 2. 三角形の外心、内心、重心 3. 三角形の辺の比の定理 2学期期末考査	テキストを用いて2次関数と数学Aの図形の範囲における医療看護系入試に備えた実践力を養う。
【数学 A】第6章 図形の性質 第2節 円の性質 4. 円周角の定理 5. 円に内接する四角形 6. 円と接線 7. 接線と弦の作る角 8. 方べきの定理 9. 2つの円 数学 I・数学 A 総合演習 学年末考査	テキストを用いて数学Aの図形の範囲における医療看護系入試に備えた実践力を養う。その後、医療看護系入試対策を実施する。
評価の観点・方法 定期考査・提出物・授業中の取り組み など	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科：理科		科目：生物基礎	
学年：3学年(選択)	単位数：2単位	予定時数：70時間	
教科担当者：高橋 慎博			
使用教科書：改訂 新編生物基礎 (出版社) 東京書籍			
使用教材：改訂版 レッツトライノート生物基礎(出版社)東京書籍			

指導内容	科目の具体的な指導目標
<p>1編 生物の特徴 プロローグ</p> <p>1章 生物の多様性と共通性</p> <p>① 多様性と共通性とは</p> <p>② 細胞にみられる多様性と共通性</p> <p>2章 生命活動とエネルギー</p> <p>① 生命活動を支える代謝</p> <p>② 代謝を進める酵素</p> <p>③ 生体内のエネルギー変換</p> <p>④ 葉緑体とミトコンドリアの起源</p> <p>1学期中間考査</p>	<p>地球では、多様な環境で多様な生物が生息していることに気づく。生物が共通に持つ特徴を挙げることにより「生きている」とはどういうことかを理解できる。</p> <p>すべての生物は細胞からできているという共通性を理解できる。</p> <p>細胞の構造を知ることにより、原核生物と真核生物、動物細胞と植物細胞の共通性と多様性を理解できる。</p> <p>顕微鏡の使い方、プレパラートの作成方法、スケッチのしかた、ミクロメータの使い方を理解し、実習ができる。</p> <p>細胞内では分解や合成などの代謝が行われ、同時にエネルギーの出入りや変換を行うことを理解できる。</p>
<p>2編 遺伝子とのはたらき プロローグ</p> <p>1章 生物と遺伝子</p> <p>① DNAの構造</p> <p>② DNAとゲノム</p> <p>2章 遺伝情報の分配</p> <p>① 細胞分裂におけるDNAの複製と分配</p> <p>② DNAの倍加</p> <p>③ DNAの正確な複製</p> <p>3章 遺伝情報とタンパク質の合成</p> <p>① DNAとタンパク質合成</p> <p>② 遺伝子の発現と生命現象</p> <p>1学期期末考査</p>	<p>ヌクレオチドの構造やDNAの二重らせん構造、塩基間の相補性について理解できる。</p> <p>身のまわりの材料を用いてDNAを抽出することで、どんな生物にもDNAを持つことを理解できる。</p> <p>DNAの塩基配列が遺伝情報であることを理解できる。</p> <p>体細胞分裂の過程について染色体の動きを追いながら理解できる。</p> <p>体細胞分裂で遺伝情報の同一性が保たれることを理解できる。</p> <p>塩基の配列を正確に複製する方法を理解できる。</p> <p>タンパク質合成に際して、DNAの塩基配列がアミノ酸配列に置き換えることを理解できる。</p>
<p>3編 生物の体内環境の維持</p> <p>1章 体内環境の維持</p> <p>① 体内環境と体液の循環</p> <p>② 恒常性と血液</p> <p>③ 体内環境を調節する器官</p> <p>2章 体内環境を保つしくみ</p> <p>① 自律神経系による調節</p> <p>② ホルモンによる調節</p> <p>③ 自律神経系と内分泌系による協同作業</p> <p>2学期中間考査</p>	<p>生物の体内環境が保たれていりことと、それに循環系・自律神経系・内分泌系が関わっていることを理解できる。</p> <p>血液の成分とはたらきについて理解できる。</p> <p>肝臓のつくりと働きを学習し、肝臓のさまざまな物質合成・分解・貯蔵が行われて体液の成分が保たれることを理解できる。</p> <p>自律神経系の分布とはたらきを理解できる。</p> <p>交感神経と副交感神経が拮抗的に働いていることを理解できる。</p> <p>ホルモンとは何かといことを、はたらきや性質を学習することによって理解できる。</p> <p>血糖値が、自律神経のはたらきやホルモンの作用により一定の範囲に保たれていることを理解できる。</p>
<p>3編 生物の体内環境の維持 (つづき)</p> <p>3章 体内環境を守るしくみ</p> <p>① 免疫のシステム</p> <p>② 免疫とヒト</p> <p>4編 生物の多様性と生態系</p> <p>1章 植生の多様性</p> <p>① 生態系における植物の役割</p> <p>② 植生と生態系</p> <p>③ 植生の遷移</p> <p>2学期期末考査</p>	<p>病原体などの異物から身を守るために、それらの進入を防ぐしくみや白血球やリンパ球のはたらきで排除するしくみがあることを知る。</p> <p>細胞性免疫と体液性免疫のしくみと違いを理解し、拒絶反応や抗原抗体反応が免疫による現象であることを理解できる。</p> <p>感染予防としての予防接種、治療としての血清療法を理解できる。</p> <p>免疫システムが過敏にはたらくアレルギーを花粉症などを例に理解でき、また、免疫システムが不全となるエイズについても理解できる。</p> <p>生物の集団と非生物的環境がお互いに関係して、生態系をつくっていることを理解できる。陸上には草原や森林などの様々な植生が見られ、それらは不変ではなく、長期的には移り変わっていくことを理解できる。</p> <p>森林生態系を例にとって、その植生が時間とともにそのように変化していくか、遷移の過程を理解できる。</p>
<p>4編 生物の多様性と生態系 (つづき)</p> <p>2章 バイオームとその分布</p> <p>① 地球上の植生分布</p> <p>② さまざまなバイオーム</p> <p>3章 生態系とその保全</p> <p>① 生態系でのエネルギーの流れ</p> <p>② 生態系での物質の流れ</p> <p>③ 生態系のバランス</p> <p>④ 生物多様性の保全</p> <p>学年末考査</p>	<p>世界や日本には、気温や降水量の違いによりさまざまなバイオームが存在することを理解できる。</p> <p>生態系の中で、光合成によって蓄えられたエネルギーが食物連鎖によりどのように流れて、最終的に熱エネルギーとなって生態系の外へ出ていくかを理解でき、さらに炭素や窒素の循環のしくみも理解できる。</p> <p>近年の科学技術の発展と人口増加によるエネルギー消費の増加などの人間の活動が、生態系にどんな影響を及ぼしているかを理解し、多様な生物を保全することが生態系を維持するために重要であることの意義を理解できる。</p>
<p>評価の観点・方法</p> <p>定期考査・提出物・ノート検査・実験の取り組みなど</p>	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:保健体育		科目:体育	
学年:3学年 女子	単位数: 3単位	予定時数: 105時間	
教科担当者:押元亜希子・後藤良宏・茂呂真史・糸井謙			
教科書:最新高等保健体育 改訂版(大修館)			
使用教材:			

指導内容	科目の具体的な指導目標
陸上競技 体づくり運動	<p>多様な楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けること、生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題に取り組み、公正、責任、共生などの意欲を育み、健康・安全を確保することができるようにする。陸上競技の学習に主体的に取り組み、記録の向上や競争を通して得られる楽しさに加え、体力や技能の程度等にかかわらず「する、みる、支える、知る」などのスポーツの多様性を理解することができるようにする。</p> <p>体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方を理解するとともに、実生活に役立てること、生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題に取り組み、協力、参画、共生などの意欲を育み、健康・安全を確保することができるようにする。体づくり運動の学習に主体的に取り組み、運動課題の解決を通して仲間と関わる楽しさを味わうこと、他者と比較したり競争したりすることなく、自己に適した運動を選択し実生活に生かす運動の計画を立てることを通して、「する、みる、支える、知る」などのスポーツの多様性を理解できるようにする。</p>
バレーボール 水泳	<p>勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組みを工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。また、球技の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を育み、健康や安全を確保することができるようにする。</p>
水泳 バドミントン 卓球	<p>技術の名称や行い方を理解するとともに、自己に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと、生涯にわたって運動を豊かに継続する課題に取り組み、考えたことを他者に伝えること及び主体的に取り組むとともに、公正、協力、共生などの意欲を育み、健康や安全を確保することができるようにする。</p>
バドミントン 卓球 バスケットボール ソフトボール	<p>球技における楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方を理解するとともに、仲間と連携しゲームを展開すること、生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題に取り組み、考えたことを他者に伝えること及び主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を育み、健康や安全を確保することができるようにする。勝敗を競ったりすることを通して得られる楽しさや喜びに加えて、体力や技能の程度等にかかわらず「する、みる、支える、知る」などスポーツの多様性を理解できるようにする。</p>
種目選択 バスケットボール バドミントン テニス	<p>球技における楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方を理解するとともに、仲間と連携しゲームを展開すること、生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題に取り組み、考えたことを他者に伝えること及び主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を育み、健康や安全を確保することができるようにする。勝敗を競ったりすることを通して得られる楽しさや喜びに加えて、体力や技能の程度等にかかわらず「する、みる、支える、知る」などスポーツの多様性を理解できるようにする。</p>
<p>評価の観点・方法 授業中の取り組み、出欠席状況、各種目スキルテスト、課題レポート等</p>	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:保健体育	科目:体育	
学年:3学年 男子	単位数: 3単位	予定時数: 105時間
教科担当者:押元亜希子・後藤良宏・茂呂真史・糸井謙		
教科書:最新高等保健体育 改訂版(大修館)		
使用教材:		

指導内容	科目の具体的な指導目標
陸上競技 体づくり運動	<p>多様な楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けること、生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題に取り組み、公正、責任、共生などの意欲を育み、健康・安全を確保することができるようにする。陸上競技の学習に主体的に取り組み、記録の向上や競争を通して得られる楽しさに加え、体力や技能の程度等にかかわらず「する、みる、支える、知る」などのスポーツの多様性を理解することができるようにする。</p> <p>体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方を理解するとともに、実生活に役立てること、生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題に取り組み、協力、参画、共生などの意欲を育み、健康・安全を確保することができるようにする。体づくり運動の学習に主体的に取り組み、運動課題の解決を通して仲間と関わる楽しさを味わうこと、他者と比較したり競争したりすることなく、自己に適した運動を選択し実生活に生かす運動の計画を立てることを通して、「する、みる、支える、知る」などのスポーツの多様性を理解できるようにする。</p>
水泳 バレーボール	<p>勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組みを工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。また、球技の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を育み、健康や安全を確保することができるようにする。</p>
水泳 ソフトボール バレーボール	<p>技術の名称や行い方を理解するとともに、自己に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと、生涯にわたって運動を豊かに継続する課題に取り組み、考えたことを他者に伝えること及び主体的に取り組むとともに、公正、協力、共生などの意欲を育み、健康や安全を確保することができるようにする。</p>
ソフトボール バスケットボール バドミントン サッカー	<p>球技における楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方を理解するとともに、仲間と連携しゲームを展開すること、生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題に取り組み、考えたことを他者に伝えること及び主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を育み、健康や安全を確保することができるようにする。勝敗を競ったりすることを通して得られる楽しさや喜びに加えて、体力や技能の程度等にかかわらず「する、みる、支える、知る」などスポーツの多様性を理解できるようにする。</p>
種目選択 バスケットボール バドミントン サッカー	<p>球技における楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方を理解するとともに、仲間と連携しゲームを展開すること、生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題に取り組み、考えたことを他者に伝えること及び主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を育み、健康や安全を確保することができるようにする。勝敗を競ったりすることを通して得られる楽しさや喜びに加えて、体力や技能の程度等にかかわらず「する、みる、支える、知る」などスポーツの多様性を理解できるようにする。</p>
<p>評価の観点・方法 授業中の取り組み、出欠席状況、各種目スキルテスト、課題レポート等</p>	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:芸術	科目:音楽 I	
学年:3学年(選択)	単位数:2単位	予定時数:70時間
教科担当者:門倉光太郎		
使用教科書:音楽 I Tutti+ (教育出版)		
使用教材:		

指導内容	科目の具体的な指導目標
楽典 (記号、音階) 楽器に親しむ① 少年時代 小さな空 夏の思い出 やしの実	音楽の知識を深め、楽譜を読めるようにする。 キーボードの基本的な知識を、簡易な課題で認識する。 歌詞の意味を確認しながらのびのびと歌う。
夏の思い出 (二部合唱) 鑑賞 ベートーヴェンの作品 楽器に親しむ②	日本の代表的な作品と作曲家にふれる。 クラシックの代表的な作品や作曲家に触れ、知識と感性を身につける。 キーボードの基本的な知識を、簡易な課題で認識する。(①の続き)
オ・ソレ・ミオ 野バラ ア・カペラ Oh Happy Day	様々な世界の歌をオリジナルの言語で歌うことにより、文化的知識や感性を養う。 音楽的表現でダイナミックな曲に仕上げる。
鑑賞 ショパンの作品 「カルメン」 楽器に親しむ③	クラシックの代表的な作品や総合芸術に触れ、より深い知識を身につけ、感性を養う。 ①②で認識した知識と奏法を用いて、より高度なメロディやコードをつけた作品の奏法を理解する。
合唱「3月9日」	各パートの重なり合いに注意し、正しい音程で美しいハーモニーの響きをつかむ。 音楽的表現でダイナミックな曲に仕上げる。
評価の観点・方法 実技テスト 筆記課題 出席状況 授業態度	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:芸術	科目:美術 I	
学年:3学年(選択)	単位数:2単位	予定時数:70時間
教科担当者:大塚謙一		
使用教科書:美術 I (光村図書)		
使用教材:		

指導内容	科目の具体的な指導目標
自己PRポスター制作 風景アクリル画 *構成・下描き	文字・絵画の構成により、自分の個性・特質を効果的に表現する。 *中質紙に鉛筆・色鉛筆・カラーペンなど自由な材料で描く 風景写真を参照にして、F6キャンバスにアクリル絵具で風景画を描く。 *資料を見て感じ取った事から主題を生成し、表現方法を工夫して表現する。
風景アクリル画 *地塗り・下塗り *重ね塗り・描き込み *細部描写・仕上げ	*意図に応じて材料や用具の特性を生かす。 (表面の色を念頭に置いた上で、地塗り・下塗りを行う。) *意図に応じて材料や用具の特性を生かす。 (固有色を大切にしつつ、混色を工夫して描き進める。) *細部描写をていねいに行い、密度の濃い作品を仕上げる。
ジグソーパズル制作 *構成・下描き	ジグソーパズル状の厚紙にアクリル絵具で描画し、ジグソーパズルを制作する。 *目的・機能・美しさなどを考えて主題を生成する。 (確実に組み上げる事が可能なように、細分化したデザインをする。)
ジグソーパズル制作 *描画 *細部描写・仕上げ	*目的・機能・美しさなどを考えて主題を生成する。 (水量・絵具の厚みに充分配慮し描き進める。) *細部描写をていねいに行い、密度の濃い作品を仕上げる。
ジグソーパズル制作 *分解・組み上げ・加筆 記憶に残る風景 *三つの情景を一画面に構成する。	*分解し、組み上げてみて、組み上げにくい部分を加筆して仕上げる。 入学からの学校生活の中で、最も記憶に残る情景を三景、ひとつの画面内に構成する。 *四ツ切画用紙に鉛筆で描く。
評価の観点・方法 観点 ①発想・創造力・構成力 ②技術力 ③密度・完成度 以上の総合評価 方法 ①提出物(作品) ②取り組む姿勢	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科: 芸術		科目: 書道 I	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間	
教科担当者: 小川万里奈			
使用教科書: 書 I (光村図書)			
使用教材:			

指導内容	科目の具体的な指導目標
漢字の変遷について 〈楷書の学習〉 「孔子廟堂碑」 「九成宮醴泉銘」 「雁塔聖教序」 「顔氏家廟碑」 唐の四大家のまとめ	漢字の成立と変遷。 楷書の用筆法について理解する。 唐の四大家の臨書を通して書風の違いを理解する。
〈楷書の学習〉 「牛欄造像記」 「鄭義下碑」 「隅寺心経」	古典の基本的な点画や線質の表し方を理解し、その用筆・運筆の技法を習得する。 字形の構成を理解し工夫する。
〈行書の学習〉 「蘭亭序」 二文字書き 全臨 日本の行書について 「風信帖」 四文字書き 「三筆」 「三跡」	行書の用筆と字形。 筆順の変化。 「蘭亭序」 日本で書かれた行書について学び表現方法の幅を広げる。
〈草書の学習〉 「真草千字文」 〈隸書の学習〉 「曹全碑」 〈篆書の学習〉 「泰山刻石」 〈実用の書〉 のしの書き方	草書、隸書、篆書の用筆法について理解する。 のしの書き方。
〈仮名の学習〉 「いろは歌」 「蓬萊切」	仮名の成立と種類。 いろは歌。 古筆に見る仮名の表現方法。
評価の観点・方法 ○ 毎時の授業態度 ○ 忘れ物、提出物 ○ とり組み方 ○ 各自の進度の度合い	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科: 英語		科目: コミュニケーション英語Ⅲ	
学年: 3学年(共通)	単位数: 4単位	予定時数: 140時間	
教科担当者: 嵯峨野 知加子 ・ 磯 明美 ・ 小暮 敦 ・ 斎藤 則子			
使用教科書: LANDMARK Fit English Communication Ⅲ(啓林館)			
使用教材:			

指導内容	科目の具体的な指導目標
Lesson1: Emperor Penguins Lesson2: Caffeine 1学期中間考査	本文を理解し、新出単語や熟語を習得する。音読、シャドーイング、ディクテーション等を行う。 授業における英語での問いかけ、教科書と同レベルの英文や対話を聞いて、その概要を理解することができるようにする。 教科書と同レベルの様々な内容の英文を、目的に応じて精読し理解することができるようにする。
Lesson3: Blood Is Blood Lesson4: Biomimetics 1学期期末考査	本文を理解し、新出単語や熟語を習得する。音読、シャドーイング、ディクテーション等を行う。 授業における英語での問いかけ、教科書と同レベルの英文や対話を聞いて、その概要を理解することができるようにする。 教科書と同レベルの様々な内容の英文を、目的に応じて精読し理解することができるようにする。
Lesson5: Communication without Words Lesson6: Christmas Truce 2学期中間考査	本文を理解し、新出単語や熟語を習得する。音読、シャドーイング、ディクテーション等を行う。 授業における英語での問いかけ、教科書と同レベルの英文や対話を聞いて、その概要を理解することができるようにする。 教科書と同レベルの様々な内容の英文を、目的に応じて精読し理解することができるようにする。
Lesson7: Political Correctness Lesson8: Global Water Crisis 2学期期末	本文を理解し、新出単語や熟語を習得する。音読、シャドーイング、ディクテーション等を行う。 授業における英語での問いかけ、教科書と同レベルの英文や対話を聞いて、その概要を理解することができるようにする。 教科書と同レベルの様々な内容の英文を、目的に応じて精読し理解することができるようにする。
Lesson9: Animal Math Lesson10: The Poorest President in the World 学年末考査	本文を理解し、新出単語や熟語を習得する。音読、シャドーイング、ディクテーション等を行う。 授業における英語での問いかけ、教科書と同レベルの英文や対話を聞いて、その概要を理解することができるようにする。 教科書と同レベルの様々な内容の英文を、目的に応じて精読し理解することができるようにする。
評価の観点・方法 定期考査、授業への取り組み姿勢、提出物、小テストなどで総合的に評価する。	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:外国語(英語)		科目:英語表現Ⅱ	
学年: 3学年(共通)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間	
教科担当者:磯明美、木下美穂、小暮敦、斎藤則子、服部亜也加			
使用教科書:Vision Quest English ExpressionⅡ Hope(啓林館)			
使用教材:補助プリント、教科書			

指導内容	科目の具体的な指導目標
4月 ・初回が「ダンス」 ・(問題演習)不定詞①「基本的用法」 5月 ・(問題演習)不定詞②「慣用表現」 ・(多聴)ORTの問題を通して、簡単な情報を聞き取る	・基本的な文法を理解し、スピーチやライティングで使用できるようになる。 ・多聴を通して、生きた英語と文化に触れ、自然な英語を身に付ける。また、補助教材のORT Question Bookletを使い、必要な情報を聞き取ることができるようになる。
6月 ・(発表)“My Favorite Product” ・(多聴)ORTの問題を通して、簡単な情報を聞き取る 7月 ・(発表)“My Favorite Product” ・(多聴)ORTの問題を通して、簡単な情報を聞き取る	・プレゼンテーションの基礎となる「話し方」に加え、他を説得することのできるプレゼンテーションを目指し、リサーチする力を育成する。 ・多聴を通して、生きた英語と文化に触れ、自然な英語を身に付ける。また、補助教材のORT Question Bookletを使い、必要な情報を聞き取ることができるようになる。
9月 ・(問題演習)分詞① ・(多聴)ORTの問題を通して、簡単な情報を聞き取る 10月 ・(問題演習)分詞構文 ・(多聴)ORTの問題を通して、簡単な情報を聞き取る	・基本的な文法を理解し、スピーチやライティングで使用できるようになる。 ・多聴を通して、生きた英語と文化に触れ、自然な英語を身に付ける。また、補助教材のORT Question Bookletを使い、必要な情報を聞き取ることができるようになる。
11月 ・(発表)日本の商品の紹介 ・(多聴)ORTの問題を通して、簡単な情報を聞き取る 12月 ・(発表)日本の商品の紹介 ・(多聴)ORTの問題を通して、簡単な情報を聞き取る	・プレゼンテーションの基礎となる「話し方」に加え、他を説得することのできるプレゼンテーションを目指し、リサーチする力を育成する。 ・ビジネスコミュニケーション科で学んだことを活かし、日本の商品を聞き手のニーズに合わせて紹介できるようになる。 ・多聴を通して、生きた英語と文化に触れ、自然な英語を身に付ける。また、補助教材のORT Question Bookletを使い、必要な情報を聞き取ることができるようになる。
1月 ・(演習)英語で時事問題に関して調べ、意見を述べる。 ・(多聴)ORTの問題を通して、簡単な情報を聞き取る	・基本的な文法を理解し、スピーチやライティングで使用できるようになる。 ・多聴を通して、生きた英語と文化に触れ、自然な英語を身に付ける。また、補助教材のORT Question Bookletを使い、必要な情報を聞き取ることができるようになる。
評価の観点・方法 ・発表に対する準備と発表への評価 ・文法事項に関する小テストの評価 ・多読、多聴、授業への取組み姿勢 ・提出物 ・出席状況	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科: 外国語(英語)		科目: スペイン語Ⅱ	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間	
教科担当者: 服部 亜也加・米沢 ルリ子			
使用教科書: なし			
使用教材: 自作教材・動画			

指導内容	科目の具体的な指導目標
orientación Lección1 Lección2 Lección3 自己紹介、会話練習(復習・自己紹介・時間の表現) 人称代名詞・定冠詞・ser動詞 1学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な言語材料を用いた会話練習をする ・ペアでの会話練習を通し、簡単なコミュニケーションができる能力を育成する ・様々なゲームやを通じて、数字等に慣れ、自己紹介ができるようにする
Lección4 Lección5 会話練習(インタビュー)、動画鑑賞、小テスト -ar動詞・-er動詞 1学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な言語材料を用いた会話練習 ・ペアでの会話練習を行い、簡単なコミュニケーションができる能力を育成する ・動画などから実際の言語に触れ、リスニング能力を養うとともに、それに対する対応の練習をする
Lección6 Lección7 会話練習(旅行会話)、ディクテーション、動画鑑賞、小テスト -er動詞・-ir動詞 2学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な言語材料を用いた会話練習 ・ペアでの会話練習を行い、簡単なコミュニケーションができる能力を育成する。 ・動画などから実際の言語に触れ、リスニング能力を養うとともに、それに対する対応の練習をする
Lección8 Lección9 Lección10 会話練習(道案内)スピーチ、自由課題と発表場所を表す前置詞句・副詞句 2学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な言語材料を用いた会話練習 ・ペアでの会話練習を毎回行い、スペイン語を使って簡単なコミュニケーションができる能力を育成する ・ゲームを通じて、スペイン語に慣れ、語彙を増やし様々な物の紹介ができるようにする
Lección11 Lección12 会話練習(予定を尋ねる)、短編動画 学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な言語材料を用いた会話練習 ・ペアでの会話練習を毎回行い、スペイン語を使って簡単なコミュニケーションができる能力を育成する ・ゲームを通じて、スペイン語に慣れ、語彙を増やし様々な物の紹介ができるようにする
評価の観点・方法 授業内で行う定期考査と出席状況、毎回の宿題の提出、授業中の活動や課題への取り組み姿勢等を総合的に評価する。	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科：外国語		科目：中国語Ⅱ	
学年：3学年(選択)	単位数：2単位	予定時数：70時間	
教科担当者：青柳 息吹・曹 敏			
使用教科書：なし			
使用教材：自作プリント、副教材(『はじめての中国語 すくすく』朝日出版社)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
<ul style="list-style-type: none"> ・連動文を含む動詞述語文の表現 ・希望や好みを表す表現 ・中国文化学習（映画鑑賞） <p>1学期中間考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・動詞述語文の表現に慣れ、相手に質問したり、相手の質問に答えたりする。 ・希望や好みを表す表現を用い、自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝える。 ・実際の中国語の会話の映像を見て、知っている単語や表現を聞き取ったり、中国人の生活環境を見たりし、中国語学習への意欲を高める。
<ul style="list-style-type: none"> ・完了を表す表現 ・可能を表す表現（「会」） ・中国文化学習（中華料理） <p>1学期期末考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・完了を表す表現を覚え、相手に質問したり、相手の質問に答えたりする。 ・「会」を用いた可能を表す表現を覚え、相手に質問したり、相手の質問に答えたりする。 ・実際の中国語の会話の映像を見て、知っている単語や表現を聞き取ったり、中国人の生活環境を見たりし、中国語学習への意欲を高める。
<ul style="list-style-type: none"> ・可能を表す表現（「可以」「能」） ・動作の対象を表す表現 ・過去を表す表現 ・中国文化学習（映画鑑賞） <p>2学期中間考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「会」を用いた可能を表す表現を覚え、相手に質問したり、相手の質問に答えたりする。 ・動作の対象を表す表現を覚え、自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝える。 ・過去を表す表現を覚え、自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝える。 ・実際の中国語の会話の映像を見て、知っている単語や表現を聞き取ったり、中国の歴史を体感したりし、中国語学習への意欲を高める。
<ul style="list-style-type: none"> ・動作の数量を表す表現 ・形容詞述語文 ・比較の表現 ・中国文化学習（映画鑑賞） <p>2学期期末考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・動作の数量を表す表現を覚え、相手の話を聞いて理解するとともに、場面や目的に応じて適切に回答する。 ・形容詞述語文の表現に慣れ、自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝える。 ・比較の表現を覚え、相手に質問したり、相手の質問に答えたりする。 ・実際の中国語の会話の映像を見て、知っている単語や表現を聞き取ったり、中国の歴史や伝統文化を体感したりし、中国語学習への意欲を高める。
<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の振り返り（自己紹介） <p>学年末考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の振り返りとして自己紹介文を作成し、発表する。
<p>評価の観点・方法 定期考査（筆記、リスニング）、提出物、授業態度、出席状況等を総合的に判断し、評価する。</p>	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科： 英語	科目： CALLシステム演習	
学年： 3学年(選択)	単位数： 2単位	予定時数： 70時間
教科担当者： 長谷部満喜		
使用教科書： なし		
使用教材： 大学入試共通テストリスニング10minutes(三省堂)、Ted Talks、Youtube、各種英語専門誌		

指導内容	科目の具体的な指導目標
<p>多聴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時事トピックの音源を聴く。 ・やや遅めの速さの英語の本を聴いて読み取る。 ・聴き取った内容を書きとる。 ・シャドウイング ・教材の文章を音声を聴きながら発音する。 <p>スピーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材の内容などを平易な英語で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やや遅めの英語音声を聴きながら本の内容を味わう。 ・慣れないうちは文を見ながら、耳から入る音声を真似ながら発音する。 ・英語のイントネーションなどを身につける。 ・CALLシステムを活用し、英語を聴き取り、話す練習をする。 ・音源から、内容を理解し味わう。
<p>多聴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時事トピックの音源を聴く。 ・やや遅めの速さの英語の本を聴いて読み取る。 ・聴き取った内容を書きとる。 ・シャドウイング ・教材の文章を音声を聴きながら発音する。 <p>スピーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材の内容などを平易な英語で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やや遅めの英語音声を聴きながら本の内容を味わう。 ・慣れないうちは文を見ながら、耳から入る音声を真似ながら発音する。 ・英語のイントネーションなどを身につける。 ・Callシステムを活用し、英語を聴き取り、話す練習をする。 ・音源から、内容を理解し味わう。
<p>多聴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時事トピックの音源を聴く。 ・やや遅めの速さの英語の本を聴いて読み取る。 ・聴き取った内容を書きとる。 ・シャドウイング ・教材の文章を音声を聴きながら発音する。 <p>スピーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材の内容などを平易な英語で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やや遅めの英語音声を聴きながら本の内容を味わう。 ・慣れないうちは文を見ながら、耳から入る音声を真似ながら発音する。 ・英語のイントネーションなどを身につける。 ・Callシステムを活用し、英語を聴き取り、話す練習をする。 ・音源から、内容を理解し味わう。
<p>多聴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時事トピックの音源を聴く。 ・やや遅めの速さの英語の本を聴いて読み取る。 ・聴き取った内容を書きとる。 ・シャドウイング ・教材の文章を音声を聴きながら発音する。 <p>スピーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材の内容などを平易な英語で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やや遅めの英語音声を聴きながら本の内容を味わう。 ・慣れないうちは文を見ながら、耳から入る音声を真似ながら発音する。 ・英語のイントネーションなどを身につける。 ・CALLシステムを活用し、英語を聴き取り、話す練習をする。 ・音源から、内容を理解し味わう。
<p>多聴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時事トピックの音源を聴く。 ・やや遅めの速さの英語の本を聴いて読み取る。 ・聴き取った内容を書きとる。 ・シャドウイング ・教材の文章を音声を聴きながら発音する。 <p>スピーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材の内容などを平易な英語で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やや遅めの英語音声を聴きながら本の内容を味わう。 ・慣れないうちは文を見ながら、耳から入る音声を真似ながら発音する。 ・英語のイントネーションなどを身につける。 ・CALLシステムを活用し、英語を聴き取り、話す練習をする。 ・音源から、内容を理解し味わう。
<p>評価の観点・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き取る力、まとめる力、話す力を総合的に評価 ・授業に対する取り組み姿勢 ・提出物の提出状況 	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科： 英語		科目： ライティング演習	
学年： 3学年(選択)	単位数： 2単位	予定時数： 70時間	
教科担当者： 五十嵐 ヒロ			
使用教科書： なし			
使用教材： 英語4技能型テストへのアプローチ①(数研出版)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
<p>TEST 1 日常会話などで使える基本英文の演習 英語で書くライティング技術の習得と演習 週に2つの時事問題に関する英文レポート</p> <p>1学期中間考査 授業内で実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の英語外部試験から構成された問題集を使用することで、ライティングだけでなく他の技能の習得を目指す。 ・英語の基本英文の習得 ・基本的な英作文様式に基づいた英作文を100字程度で作成できる。 ・英作文のレポートを作成し、提出する。
<p>TEST 2 日常会話などで使える基本英文の演習 英語で書くライティング技術の習得と演習 週に2つの時事問題に関する英文レポート</p> <p>1学期期末考査 授業内で実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の英語外部試験から構成された問題集を使用することで、ライティングだけでなく他の技能の習得を目指す。 ・英語の基本英文の習得 ・基本的な英作文様式に基づいた英作文を150字程度で作成できる。 ・英作文のレポートを作成し、提出する。
<p>TEST 3 日常会話などで使える基本英文の演習 英語で書くライティング技術の習得と演習 週に2つの時事問題に関する英文レポート</p> <p>2学期中間考査 なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の英語外部試験から構成された問題集を使用することで、ライティングだけでなく他の技能の習得を目指す。 ・英語の基本英文の習得 ・基本的な英作文様式に基づいた英作文を150字程度で作成できる。 ・英作文のレポートを作成し、提出する。
<p>TEST 4 日常会話などで使える基本英文の演習 英語で書くライティング技術の習得と演習 週に2つの時事問題に関する英文レポート</p> <p>2学期期末考査 授業内で実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の英語外部試験から構成された問題集を使用することで、ライティングだけでなく他の技能の習得を目指す。 ・英語の基本英文の習得 ・基本的な英作文様式に基づいた英作文を150字程度で作成できる。 ・英作文のレポートを作成し、提出する。
<p>TEST 5 日常会話などで使える基本英文の演習 英語で書くライティング技術の習得と演習 週に2つの時事問題に関する英文レポート</p> <p>学年末考査 授業内で実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の英語外部試験から構成された問題集を使用することで、ライティングだけでなく他の技能の習得を目指す。 ・英語の基本英文の習得 ・基本的な英作文様式に基づいた英作文を150字程度で作成できる。 ・英作文のレポートを作成し、提出する。
<p>評価の観点・方法 課題提出・授業内テスト・授業内取り組み状況・出席状況を総合評価し評価する。</p>	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科： 英語		科目： 国際コミュニケーション発展	
学年： 3学年(選択)	単位数： 2単位	予定時数： 70時間	
教科担当者： 長谷部 満喜			
使用教科書： なし			
使用教材： Treasure Hunt 3(いっずな書店)、TOEICテスト公式問題集、英検等			

指導内容	科目の具体的な指導目標
【TOEICに向けた実践学習】 ・ 単語熟語 ・ 基礎文法 ・ リスニング ・ 面接対策 [英語によるプレゼンテーション] 海外の学生を東京案内に連れて行く。そのプランのプレゼン	・ 英語の言い回しになれ、さまざまな場面における英語の実践的能力を身につける。
【TOEICに向けた実践学習】 ・ 単語熟語 ・ 基礎文法 ・ リスニング ・ 面接対策 [英語によるプレゼンテーション] 海外の人に日本の歴史をプレゼンする。	・ 英語の言い回しになれ、さまざまな場面における英語の実践的能力を身につける。
【TOEICに向けた実践学習】 ・ 単語熟語 ・ 基礎文法 ・ リスニング ・ 面接対策	・ 英語の言い回しになれ、さまざまな場面における英語の実践的能力を身につける。
【TOEICに向けた実践学習】 ・ 単語熟語 ・ 基礎文法 ・ リスニング ・ 面接対策	・ 英語の言い回しになれ、さまざまな場面における英語の実践的能力を身につける。
【TOEICに向けた実践学習】 ・ 単語熟語 ・ 基礎文法 ・ リスニング ・ 面接対策 [英語によるディベート] 英語によりトピックの論点を英語で述べる。	・ 英語の言い回しになれ、さまざまな場面における英語の実践的能力を身につける。
評価の観点・方法 ・ 聞き取る力、読み取る力、書く力、話す力を総合的に評価 ・ 授業に対する取り組み姿勢 ・ 提出物の提出状況	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科：英語		科目：英語総合演習	
学年：3学年(選択D)	単位数：2単位	予定時数：70時間	
教科担当者：磯 明美			
使用教科書：なし			
使用教材：TREASURE HUNT 2 New Edition (いっぴな書店)			

指導内容	科目の具体的な指導目標
○大学入試頻出テーマ別問題 UNIT 1～4 ・単語熟語 ・長文読解対策 ・リスニング ・ライティング 授業内考査	大学入試のテーマ別問題を解き、解説を行うことによって実践的な英語力を身につける。 レベルの高い様々な英文を精読し、内容を理解することができるようにする。
○大学入試頻出テーマ別問題 UNIT 5～8 ・単語熟語 ・長文読解対策 ・リスニング ・ライティング 授業内考査	大学入試のテーマ別問題を解き、解説を行うことによって実践的な英語力を身につける。シャドーイング、ディクテーション等も行う。 レベルの高い様々な英文を精読し、内容を理解することができるようにする。
○大学入試頻出テーマ別問題 UNIT 9～11 ・単語熟語 ・長文読解対策 ・リスニング ・ライティング 授業内考査	大学入試のテーマ別問題を解き、解説を行うことによって実践的な英語力を身につける。 レベルの高い様々な英文を精読し、内容を理解することができるようにする。
○大学入試頻出テーマ別問題 UNIT 12～15 ・単語熟語 ・長文読解対策 ・リスニング ・ライティング 授業内考査	大学入試のテーマ別問題を解き、解説を行うことによって実践的な英語力を身につける。 レベルの高い様々な英文を精読し、内容を理解することができるようにする。
○大学入試頻出テーマ別問題 総復習 ・単語熟語 ・長文読解対策 ・リスニング ・ライティング 授業内考査	大学入試のテーマ別問題を解き、解説を行うことによって実践的な英語力を身につける。 レベルの高い様々な英文を精読し、内容を理解することができるようにする。
評価の観点・方法 ・読み、書き、聞き、話す力を総合的に評価する。 ・授業に対する取り組み姿勢 ・提出物の状況	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科：英語		科目：映画英語	
学年：3学年(選択)	単位数：2単位	予定時数：70時間	
教科担当者：小暮 敦、斎藤 則子、佐藤しのぶ			
使用教科書：なし			
使用教材：自作教材			

指導内容	科目の具体的な指導目標
オリエンテーション Film Study 1 映画① 1学期中間考査	Film Studyを通して映画に使われる様々な手法を活動を通じて学ぶ。映画に使われるカメラワークについて知り、Close up Shot, Medium Shot, Long Shot, Point of View Shotそれぞれの役割と効果について活動を通して学んでいく。 映画の中で話される英語のスピードに慣れ、アメリカ英語やイギリス英語の特色を知り、聞き取るコツをつかみ、日常会話における口語や俗語、スラングにも親しむ。また、内容理解をハンドアウトを通して確認する。
Film Study 2 映画② 1学期期末考査	Film Studyを通して映画に使われる様々な手法を活動を通じて学ぶ。映画に使われるカメラワークについて学び、カメラの撮り方、動かし方などを通してどのような効果があるのか知るとともに活動を通してカメラワークの役割を理解する。 映画の中で話される英語のスピードに慣れ、アメリカ英語やイギリス英語の特色を知り、聞き取るコツをつかみ、日常会話における口語や俗語、スラングにも親しむ。また、内容理解をハンドアウトを通して確認する。
Film Study 3 映画③ 2学期中間考査	Film Studyを通して映画に使われる基本的な色について学ぶ。映画において色がどのように使われているかを分析する。 映画の中で話される英語のスピードに慣れ、アメリカ英語やイギリス英語の特色を知り、聞き取るコツをつかみ、日常会話における口語や俗語、スラングにも親しむ。また、内容理解をハンドアウトを通して確認する。
Film Study 4 映画④ 2学期期末考査	Film Studyを通して映画に使われる様々な手法を活動を通じて学ぶ。映画に使われる色の効果について学び、英語活動を通して映画の色について知る。 映画の中で話される英語のスピードに慣れ、アメリカ英語やイギリス英語の特色を知り、聞き取るコツをつかみ、日常会話における口語や俗語、スラングにも親しむ。また、内容理解をハンドアウトを通して確認する。
Film Study 5 映画⑤ 学年末考査	Film Studyを通して映画に使われる様々な手法を活動を通じて学ぶ。まとめ。 映画の中で話される英語のスピードに慣れ、アメリカ英語やイギリス英語の特色を知り、聞き取るコツをつかみ、日常会話における口語や俗語、スラングにも親しむ。また、内容理解をハンドアウトを通して確認する。
評価の観点・方法 ワークシートを完成させることができるかどうか。 聞き取りができるかどうか。 授業内小テストと授業の取り組みによって評価する。	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科：英語	科目：旅行英語	
学年：3学年(選択)	単位数：2単位	予定時数：70時間
教科担当者：佐藤 しのぶ、寺尾 清江		
使用教科書：なし		
使用教材：自作教材		

指導内容	科目の具体的な指導目標
<p>オリエンテーション</p> <p>①旅行英会話 空港、飛行機で使用する慣用的表現</p> <p>②海外の基本情報と海外旅行に必要なスキル ホテルの予約、通貨や気候ベトナム、シンガポールについて</p>	<p>①旅行のさまざまな場面で必要になる会話表現を学び、スピーキングテストを行うことで、使えるようにする。</p> <p>②旅の様子を紹介する動画を見たり、ホテルの予約サイトなど様々な材料に触れて、海外の情勢や特色、旅行事情を学習する。ベトナム、シンガポールの歴史や文化について学習する。</p>
<p>①旅行英会話 レストラン、ホテル</p> <p>②海外の基本情報と海外旅行に必要なスキル 海外の食文化、各国の名物、交通事情</p> <p>③ガイドポスター作成、発表</p>	<p>①旅行のさまざまな場面で必要になる会話表現を学び、スピーキングテストを通じて使えるようにする。</p> <p>②海外の食文化に触れ、「食」をどのように楽しむかを通して、旅行の醍醐味について考える。</p> <p>③各国のガイドポスターを作成し、プレゼンテーションする。</p>
<p>①旅行英会話 ホテル、道案内</p> <p>②世界の共通語としての英語について シンガポール英語など、世界の様々な国で使われる英語</p> <p>③アメリカの旅行ガイド作成、発表</p>	<p>①旅行のさまざまな場面で必要になる会話表現を学び、スピーキングテストを通じて使えるようにする。</p> <p>②イギリス英語とアメリカ英語、シンガポール英語の違いについて英語で学習する。</p> <p>③アメリカの旅行ガイドを作成し、写真なども加えてプレゼンテーションする。</p>
<p>①旅行英会話 道案内、病院</p> <p>②ターゲットに焦点を当てた旅行ガイド作成、発表</p>	<p>①旅行のさまざまな場面で必要になる会話表現を学び、レポート、暗記して使えるようにする。 ヨーロッパの基本情報や伝統文化についてグループで調べ学習する。また、DVDを見て文化に触れる。</p>
<p>①旅行英会話 場面別スキット作成、発表</p> <p>②アジアについて 各国調べ、発表</p>	<p>①旅行のさまざまな場面で必要になる会話表現を学び、スピーキングテストを通じて使えるようにする。</p> <p>②アジアのさまざまな国の基本情報や伝統文化についてグループで調べ学習する。 世界の自分のもっとも興味がある国について調べ、英語でプレゼンテーションする。</p>
<p>評価の観点・方法 出席状況、ワークシート、発表、授業での取り組み状況、定期的な小テスト（スピーキング）により評価する。</p>	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:家庭		科目:子どもの発達と保育	
学年:3学年(選択)	単位数:2単位	予定時数: 70時間	
教科担当者:西條 奈津			
使用教科書:子どもの発達と保育 新訂版(実教出版)			
使用教材:			

指導内容	科目の具体的な指導目標
1 子どもの発達の特徴	子どもの心とからだの成長はどのように生活し、発達・発育していくのかを理解し、児童観や発達観を知り、保育全般についての社会制度の基本を学習する。
2 子どもの発達の過程	人格形成は発育や精神的発達の中で芽ばえ人間関係の広がり重要な要素となりえることを学習する。
1 学期末考査	
3 子どもの生活	乳幼児期の生活習慣の習得と養護について学び、遊びから多くの能力が発達していくことを理解する。
4 子どもの保育	親の役割と、保育、子どもが健全に成長できる環境について幼稚園と保育園の違いや子どもの各種施設について理解する。
2 学期末考査	
5 子どもの福祉	保護育成される子どもの権利や児童福祉の為の機関、施設について知り、社会的子育ての支援の意義を学習する。
学年末考査	
評価の観点・方法 レポート、授業内テスト、作品の提出等	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:家庭		科目:フードデザイン	
学年:3学年(選択)	単位数:2単位	予定時数:70時間	
教科担当者: 西條 奈津			
使用教科書:新版フードデザイン cooking&arrangement (教育図書)			
使用教材:			

指導内容	科目の具体的な指導目標
献立と調理	調理の目的、食べ物のおいしさについて理解するとともに、基本的調理操作を習得させる。
日常食の調理実習(1)	和風献立、洋風献立、中国風献立の日常食の調理実習を行い、それぞれの料理 の特徴や献立構成を理解させる。調理実習の内容と関連を図り、栄養と食品、 料理様式についても理解させる。
1 学期期末考査	
日常食の調理実習(2)	和風献立、洋風献立、中国風献立の日常食の調理実習を行い、それぞれの料理 の特徴や献立構成を理解させる。調理実習の内容と関連を図り、栄養と食品、 料理様式についても理解させる。
行事食の調理実習(1)	地域の伝統食や郷土食などの食文化と関連付け、もてなしの食卓づくり、食事 空間のデザインについて理解させ、食の文化的な意義を学ぶ。
行事食の調理実習(2)	地域の伝統食や郷土食などの食文化と関連付け、もてなしの食卓づくり、食事 空間のデザインについて理解させ、食の文化的な意義を学ぶ。
2 学期期末考査	
栄養と調理実習	調理実習の内容と関連を図り、ライフステージごとの栄養の特徴や食生活上の 留意事項、調理法の工夫について理解させる。
学年末考査	
評価の観点・方法 実技テスト、ペーパーテスト、授業中の取り組む姿勢、レポート提出、持ち物の準備	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:ビジネス(商業)		科目:課題研究	
学年:3学年(共通)	単位数:3単位	予定時数:105時間	
教科担当者:渡辺孝慈、重石三知恵、工藤大観、高石みどり、建部彰吾、山本有希恵、木下いづみ、市川はるみ、渡辺忠史			
使用教科書:なし			
使用教材:ワークシート			

指導内容	科目の具体的な指導目標
ガイダンス 課題研究とは説明 講座ごとの演習 各講座の課題研究	課題研究の取り組みについて理解できる。 講座ごと取り組むべき課題の内容を理解できる。
講座ごとの演習 各講座の課題研究	講座ごと取り組むべき課題の内容を理解できる。
講座ごとの演習 各講座の課題研究	講座ごと取り組むべき課題の内容を理解できる。
講座ごとの演習 各講座の課題研究	講座ごと取り組むべき課題の内容を理解できる。
講座ごとの演習 各講座の課題研究 1年間のまとめ	講座ごと取り組むべき課題の内容を理解できる。 1年間の学習の成果を検証する。
評価の観点・方法 提出物等の課題 授業態度・意欲 小テスト 出席時数	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:ビジネス(商業)	科目:プレゼンテーション	
学年: 3学年(共通)(選択)	単位数:2 単位	予定時数:70時間
教科担当者: 高石みどり、建部彰吾、山本有希恵、市川はるみ、伊藤信喜、木下いづみ、馬場美直、渡辺忠史		
使用教科書: 自校作成		
使用教材: 30時間でマスター プレゼンテーション+Powerpoint2016		

指導内容	科目の具体的な指導目標
<p>プレゼンテーションとは プレゼンテーションで重要なこと プレゼンテーションの実際 プレゼンテーションの概要 プレゼンテーション能力の活用 プレゼンテーションのストーリー</p> <p>プレゼンテーション (自己PR) ストーリーシートの作成</p>	<p>講義とともに実習を取り入れることで人に伝えるための工夫を考える。 話し手と聞き手の関係や視覚に訴える工夫について理解する。 プレゼンテーションの目的や実施にあたっての形式について理解する。 プレゼンテーション全体の流れをつかむ。 プレゼンテーションを行う上で重要となる能力や学習の方法を理解する。 ストーリーを考える上での必要な準備やシートを使った確認方法を理解する。</p> <p>プレゼンテーションを行うための話し手と聞き手の態度や進行方法を理解する。</p>
<p>PowerPointを使ったプレゼンテーション資料作成 視覚資料の準備 プレゼンテーションの実際 PowerPointの基本操作 プレゼンテーション資料の作成・印刷</p> <p>プレゼンテーション (進路職業について) ストーリーシートの作成 PowerPointを利用した資料作成 プレゼンテーション発表</p>	<p>視覚に訴えるための有効な方法や技法を理解する。 PowerPointの基本的な操作方法を習得する。 例題に沿った資料作成を行うとともに、資料として印刷の方法を習得する。</p> <p>自分の進路をテーマに発表内容をストーリーシートにまとめることができる。 ストーリーシートに沿ってPowerPointの機能を利用した資料作成ができる。 作成した資料を活用し、プレゼン発表をすることができる。</p>
<p>プレゼンテーションのテクニック PowerPointの書式の活用 グラフや図などマルチメディア素材の挿入 アニメーションの設定</p> <p>プレゼンテーションの実施にあたって プレゼンテーションを行う前に 表現力をつける</p> <p>プレゼンテーション (私のおすすめ)</p>	<p>スライド内の配色、文字などを設定することができる。 マルチメディア素材の挿入や加工をすることができる。 アニメーションの設定により、動きのあるスライド画面の作成ができる。</p> <p>成功するプレゼンテーションのチェックポイントを理解する。 聞き手への伝え方の工夫を理解し、それを実際に表現することができる。 実施にあたり、事前に準備しなくてはならないことを理解する。</p>
<p>発表会に向けたグループ学習 グループ分けとテーマの確認 確認シートの作成 ストーリーシートの作成 絵コンテシートの作成 プレゼンテーション資料の作成 リハーサル</p>	<p>グループに分かれ、それぞれに与えられるテーマを決定する。 発表会当日の聞き手や環境などの情報を確認シートにまとめることができる。 テーマから個別にストーリーシートを考え、グループで集約することができる。 実際のスライド画面のデザインを考え、まとめることができる。 PowerPointを利用したスライド、発表する原稿などの資料が作成できる。 リハーサルを通して、本番に向けた改善点をまとめることができる。</p>
<p>発表会の実施 リハーサル 発表会</p> <p>プレゼンテーションの評価と改善 プレゼンテーションの評価 プレゼンテーションの改善</p>	<p>リハーサルを通して、本番に向けた改善点をまとめることができる。 プレゼンテーション発表をするとともに、他のグループの評価もする。</p> <p>発表会での自分の評価と他者からの評価を収集し、分析・解釈ができる。 さらに良いプレゼンテーションにするための改善点を考え、提案することができる。</p>
<p>評価の観点・方法 提出物 実習への取り組み 授業への取り組み プレゼンテーションの評価 出欠状況 など</p>	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科: ビジネス	科目: 総合実践	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間
教科担当者: 重石		
使用教科書: なし		
使用教材: ワークシート		

指導内容	科目の具体的な指導目標
ガイダンス 時事問題	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の流れを説明する ・担当から提示された時事問題を読み、キーワードやポイントとなる問いを各自解く。発展的学習として、自ら主体的に調べ学習を行い、毎週提出することで、時事問題への興味・関心を引き出す。授業では提出された発展的な学習を紹介したり、生徒にプレゼンテーションさせることで、全体で情報をさらに深める取り組みを行う。
キャリア甲子園への参加	<p>商品・アイデアの企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材となる実社会に興味・関心を向ける。 ・取り組み内容を適切に把握する。 ・仕事に対する自分のイメージに意識を向ける。 ・現在の自分の意識を把握・認識する。 ・当事者意識をもってみる。 ・明確な自覚をもって活動に参加する。 ・チームでの活動をスムーズにスタートさせる。
キャリア甲子園への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報をもとに、アイデアを書き出す ・チームの意見をまとめながら答えをだす ・チームで協力して課題をやり遂げる ・目的を明確にして情報の伝え方を考える
13. 企画会議を開く1 14. 企画会議を開く2 15. 企画案を考える 16. 企画案を完成する 17. 中間報告をする 18. 企画を見直す	<ul style="list-style-type: none"> ・チームの意見をまとめながら答えを見出す ・手順を追って形を上げる ・チームの中で積極的に意見を出し合う
19. プレゼンテーションの準備をする 20. プレゼンテーションを行う 21. すべてを振り返る	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を認識し、必要な準備をする。 ・聞き手に伝わるプレゼンを準備する ・真剣にプレゼンを聞き内容を理解する ・自信を持ってプレゼンする ・さまざまな体験や思いを受け止めて自分の糧にする
評価の観点・方法 ・課題等の提出物 ・出欠席 ・授業態度	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:ビジネス	科目:マーケティング	
学年: 3学年(ビジネス選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間
教科担当者: 伊藤 信喜		
使用教科書: マーケティング 新訂版 (実教出版)		
使用教材:		

指導内容	科目の具体的な指導目標
1章 現代市場とマーケティング 1 現代市場の特徴 2 マーケティングの概要 2章 市場調査 1 市場調査の意味 2 市場調査の手順 3 実態調査の方法 1学期中間考査	現代市場での消費・生産・流通でのそれぞれの特徴を理解させる。 マーケティングの歴史や内容、手順の概要を理解させる。 市場調査がなぜ必要なのか、またその内容について理解させる。 市場調査を行う流れを理解させる。 実態調査での資料収集の方法について理解させる。
3章 消費者行動 1 消費者行動と購買 2 購買意思決定過程 3 製品のライフサイクルと普及 4章 販売計画 1 販売計画と販売予測 2 販売計画の立案・実施・統制 1学期期末考査	消費者行動と購買とがどのように関連し、つながっているかを理解させる。 消費者が購買するまでの意思決定の流れを理解させる。 製品のライフサイクルについて理解させる。 販売計画の必要性と販売予測の方法について理解させる。 販売計画の全体の流れを理解させる。
5章 製品計画 1 製品計画の概要 2 製品ミックスと製品政策 6章 仕入計画と商品管理 1 仕入計画 2 商品管理 2学期中間考査	商品計画の目的と製品計画の重要性や内容について理解させる。 製品ミックスと製品政策の内容を理解させる。 仕入計画の意味や内容を理解させる。 商品管理の意味や実際の管理方法について理解させる。
7章 販売価格 1 販売価格の決定 2 価格戦略 8章 販売経路 1 販売経路の設定 2 販売経路の強化 2学期期末考査	販売価格の種類や決定方法などについて理解させる。 価格戦略についての政策について理解させる。 販売経路の意味や形態、基準などを理解させる。 販売経路を強化する方法について理解させる。
9章 販売促進 1 販売促進の重要性 2 広告 3 販売員活動 4 ブランド 5 信用販売 6 その他の販売促進 まとめ	販売促進が果たす役割や内容について理解させる。 広告の意義や種類を理解させる。 販売員活動の手順、必要な資質や知識を理解させる。 ブランドが持つ意味や機能を理解させる。 信用販売の種類やむずかしさ、社会的問題について理解させる。 ささまざまな販売促進について、その内容や効果について理解させる。
評価の観点・方法 定期考査 授業態度 出欠状況 提出物 など	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科：ビジネス(商業)		科目： 広告と販売促進(選択C)	
学年： 3学年1～5組	単位数： 2単位	予定時数： 70時間	
教科担当者： 木下 いづみ・馬場 美直			
使用教科書： 広告と販売促進(実教出版)			
使用教材： 特になし			

指導内容	科目の具体的な指導目標
第1章 販売促進 1節 販売促進の概要 2節 消費者行動の理解 3節 販売促進の戦略と具体的活動 1学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・販売促進の役割と内容を把握させる。 ・販売促進と消費者ニーズの関係を正しく理解させ、ターゲティングの重要性を理解させる。 ・ブランド価値の創造、企業イメージの向上のための販売促進について理解させ、企業の社会的貢献の必要性を認識させる。 ・販売促進とは、説得を通して肯定的な態度を形成することであり、効果的な説得を行うための要素を理解させる。 ・消費者がどのような過程を経て購買に至るかを理解する。 ・プッシュ戦略とプル戦略について理解させ、それらを適切に組み合わせることで最大の効果を生み出せることを理解させる。
第2章 広告 1節 広告の概要 2節 広告計画の手順と内容 1学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・広告の定義や種類について整理させる。 ・広告の機能を伝達、説得、イメージ形成、対話などの側面から理解させる。 ・広告計画の立案に際して、商品、消費者、競合の分析、商品の長所・短所の整理が必要であることを理解させる。 ・広告コンセプトの決定のため、商品の課題と目標、ターゲットの設定、ねらうべきポジショニングを明確にする必要性を理解させる。 ・効果的なメディアの選択とメディア・ミックスについて、広告予算をふまえて理解させる。 ・広告効果の測定について購買行動結果、接触効果、知名率の上昇、心理効果の指標から図られることを理解させる。
第3章 広報 1節 広報の概要 2節 広報の具体的活動 3節 効果的な広報 2学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・広報の定義や種類、役割について整理させる。 ・商品広報の分類方法を理解させる。 ・企業広報について整理させる。 ・効果的な広報についても、IMCに基づいた一貫性のある活動が求められることを理解させる。 ・効果的な広報の方法として、プロダクト・プレイスメント、話題喚起、物語広報を理解させる。
第4章 店舗の立地と設計 1節 店舗の立地 2節 店舗の設計 3節 商品の棚割と陳列 第5章 販売員活動 1節 販売員活動の概要 2節 販売員活動の方法 2学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗の立地について商圈から考える視点を養う。 ・店舗立地が小売業の業績を左右することを認識させ、その選定条件についての観点、要因、手順について整理する。 ・店舗レイアウトをフロア・マネジメントの側面から理解させる。 ・効果的な陳列の方法について理解させる。 ・さまざまなディスプレイの種類について整理する。 ・販売員活動の役割と目的について理解させる。 ・販売員活動の種類について、販売対象と販売形態の側面から分類する方法を整理させる。 ・販売のタイミングを購買心理過程をふまえて理解させる。 ・効果的な販売方法を理解させる。 ・クレームへの対応を思考させ、理解させる。
第6章 時代に応じた販売促進 1節 新しい販売促進 2節 販売促進の規制 3節 販売促進の課題 学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的なダイレクト・マーケティングの方法を理解させる。 ・企業は消費者の保護、公正競争の維持、業界の社会的責任を重視した上で、販売促進を行わなければならないことを理解させる。 ・販売促進に関する法規制として、景品表示法、商標法、景観緑三法、個人情報保護法を理解させる。 ・法律に基づいた消費者対応について、消費者基本法、特定商取引法、製造物責任法を理解させる。 ・アフターサービスと顧客サポートを通して、自主性に基づいた消費者対応の重要性を理解させる。
評価の観点・方法 ・定期考査 ・課題等の提出物 ・授業態度	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科: ビジネス(商業)		科目: 経済活動と法(ビジネス選択)	
学年: 学年(共通)(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間	
教科担当者: 木下いづみ 市川はるみ			
使用教科書: 経済活動と法(実教出版)			
使用教材: なし			

指導内容	科目の具体的な指導目標
経済社会と法 法の意義と役割 経済環境の変化と法 権利義務と財産権 権利・義務とその主体 1 学期中間考査	社会規範・法・経済社会の関係を理解させる。 法の分類とそれぞれの法の役割を理解させる。 法が存在形式を確認し、その適用と解釈について理解させる。 経済活動とそれに関わるさまざまな法との関連性について考えさせる。 権利・義務の意義を理解させた上で、信義・誠実の原則、権利の濫用の禁止を解説する。 権利・義務の主体について理解させる。
物と財産権 知的財産権 物とサービス 1 学期期末考査	意思能力・行為能力について理解させ、法人の種類を明らかにする。 財産権の意義と種類について理解させる。 物権の分類を通して、物権の全体像を理解させる。 有価証券の意義を理解させ、それに類似するものについて考えさせる。 知的財産権の意義を理解させる。 物の意義・種類について理解させる。
財産権と契約 契約 売買 2 学期中間考査	契約の意義と種類及び契約自由の原則について理解させる。 契約の分類を明らかにし、それぞれの性質を理解させる。 意思のあり方、瑕疵ある意思表示の要件を理解させる。 無効と取消が及ぼす影響について理解させる。 代理の種類について理解させる。 売買契約の意義及び動産・不動産における売買の効力を理解させる。
貸借契約 財産権の保護 2 学期期末考査	商人間の売買の特則、取引の安全について理解させる。 消費貸借、賃貸借の意義を理解させる。 宅地の賃貸借の一般規定と借地借家法の規定との関係を理解させる。 物権の保護の必要性を理解させる。
事例研究 まとめ	会社法を通じて、事例研究を行い、レポートにまとめさせる。 年間を通じた復習やまとめを実施
評価の観点・方法 定期考査 ノート提出 課題提出 授業態度 など	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:ビジネス	科目:ビジネス情報	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間
教科担当者: 工藤 大観		
使用教科書: ビジネス情報(実教出版)		
使用教材: 令和5年度版 全商情報処理検定ビジネス情報1級 模擬試験問題集		

指導内容	科目の具体的な指導目標
ビジネスと情報 情報化社会とビジネス ネットワークとビジネス 情報通信ネットワークの活用 ネットワークの基礎 ネットワークの構築と管理 サーバ管理 セキュリティ管理	ビジネスの中で情報システムがどのように活用されているかを理解する。 ネットワークを利用したビジネスの利便性や課題を理解することができる。 ネットワークのハード・ソフトの用語や意味を理解できる。 ネットワークの構築と設定の手順を理解できる。 サーバでのアクセス管理やサーバの種類と目的を理解できる。 セキュリティポリシーの管理やデータの保護について理解できる。
表計算ソフトウェアの活用 集計処理 オペレーションズリサーチの基礎 ビジネス計算 手続きの自動化 1学期期末考査	Excelを利用したさまざまな集計を行うことができる。 Excelを利用したさまざまな分析を行うことができる。 ビジネスに関する関数を利用することができる。 マクロ機能を利用することができる。
データベースソフトウェアの活用 ビジネス情報とデータベース データベースの利用 SQL操作 2学期中間考査	リレーショナルデータベースの概要を理解できる。 Accessを利用したデータベースの処理操作ができる。 AccessでSQLを利用したデータベースの処理操作ができる。
ソフトウェアを活用したシステム開発 システム開発の基礎 アルゴリズムの基礎 表計算ソフトウェアによる開発 データベースソフトウェアによる開発 2学期期末考査	ソフトウェア開発に関する基本的な流れ、用語を理解することができる。 流れ図を用いてアルゴリズムの設計ができる。 Excelでのマクロ機能によるソフトウェア作成ができる。 Accessを利用したソフトウェア作成ができる。
全商情報処理検定1級の実習 検定に向けた学習 Excelの実習 実技問題実習 学年末考査	全商情報処理検定1級を取得するために必要な知識や技能がある。 授業で習った知識や技能を生かして、実技問題を解くことができる。
評価の観点・方法 ・定期考査 ・出席状況 ・授業課題と提出物	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:ビジネス		科目:電子商取引	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間	
教科担当者: 重石三知恵 山本幸恵			
使用教科書: 電子商取引(実教出版)			
使用教材: 毎時プリントを使用			

指導内容	科目の具体的な指導目標
情報通信技術の進歩とビジネス 1 ビジネスの変化 2 情報通信ネットワークの活用と課題 Webマーケティングの基礎を学ぶ	情報通信技術の発展が、ビジネスの形態や広告・広報活動をどのように変化させてきたかを理解させる。 通信ネットワークを担う企業の役割と業務、個人情報や知的財産権の保護と重要性について理解させる。 店舗の説明から販売商品の特徴やセールスポイントを理解させる。 基本的なWebマーケティングの考え方を理解させる。
コンテンツの制作 ページ接客のノウハウを学ぶ 1 学期期末考査	静止画等の編集技術を習得させる。 売れるページに必要な要素と構成を理解させる。 商品価値の伝え方を習得させる。 ページの下書きを作成させる。
販売ページを画像で作成 グループワークによる販売ページの作成	模擬商材を使用した疑似的なページ作成を行い、マーケティングについての理解を深める。 実店舗の体験談を通して、グループワークでアクティブラーニングを行い、ページの改善点を考えさせる。 各グループがページ案を考案し、画像で作成させる。
販売ページの検証・改善 プレゼンテーション準備	売上の公式から集客の必要性を理解させる。 店舗の集客の実例から高校生の視点で集客策を決定させる。 プレゼンテーションの流れ、重要事項を理解させる。 各グループでストーリーシート、視覚資料(P P等)を作成、リハーサルを重ね、上記について確認させる。
プレゼンテーション発表 振り返りとまとめ	発表を行った結果から他グループの視点を取り入れた改善策を考え、修正させる。 1年間の授業を通して、この経験を今後どのように活かしていくかを考察させる。
評価の観点・方法 ・授業課題(作成ページ等)と提出物「知識・技術」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」 ・定期考査「知識・技術」「思考・判断・表現」 ・出席状況、授業内の意欲、関心、態度(発言、作業内容等)「主体的に学習に取り組む態度」 ・プレゼンテーション発表「知識・技術」「思考・判断・表現」	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科:ビジネス		科目:ビジネスモデル研究	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間	
教科担当者:ビジネス選択・選択D(渡辺)			
使用教科書:			
使用教材: 自作ワークシートおよび日本政策金融公庫提供の資料等			

指導内容	科目の具体的な指導目標
①ガイダンス ②ビジネスモデル研究 <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスモデルの定義 ・ビジネスモデルの基本型 ・最新のビジネスモデル事例 ・フリー戦略と失敗例 1 学期中間考査	②身近な事例を挙げ、興味関心を持たせる。問題提起により自ら考えさせる。
①「高校生ビジネスプラングランプリ」出張授業① (日本政策金融公庫) ②同G Pに関するグループワーク ③ビジネスモデル研究 <ul style="list-style-type: none"> ・プラットフォーム戦略 ・オープン戦略 ・ソーシャルメディアの活用注目したビジネスモデル 1 学期期末考査	①「高校生ビジネスプラングランプリ」の概要と参加の意義を理解させる。また、ビジネスプラン立案に向けての手順を理解させる。 ②グループワークによって同G Pエントリーに向けてビジネスプランを具体化していく。 ③身近な事例を挙げ、興味関心を持たせる。問題提起により自ら考えさせる。
①「高校生ビジネスプラングランプリ」出張授業② (日本政策金融公庫) ②同G Pに関するグループワーク ③ビジネスモデル研究 <ul style="list-style-type: none"> ・収益構造に注目したビジネスモデル ・事例研究 ・顧客に注目したビジネスモデル ・事例研究 2 学期中間考査	①「高校生ビジネスプラングランプリ」エントリーの概要、手順について理解させる。 ②ビジネスプランシートの作成。 ③身近な事例を挙げ、興味関心を持たせる。問題提起により自ら考えさせる。
①「高校生ビジネスプラングランプリ」プレゼンに向けて ②ビジネスモデル研究 <ul style="list-style-type: none"> ・競合に注目したビジネスモデル ・事例研究 2 学期期末考査	①同G Pファイナリスト選出を想定し、発表に向けたグループワークに取り組む。 ②身近な事例を挙げ、興味関心を持たせる。問題提起により自ら考えさせる。
①「高校生ビジネスプラングランプリ」プレゼンに向けて ②ビジネスモデル研究 <ul style="list-style-type: none"> ・流通チャンネルに注目したビジネスモデル ・事例研究 学年末考査	①同G Pファイナリスト選出を想定し、発表に向けたグループワークに取り組む。 ②身近な事例を挙げ、興味関心を持たせる。問題提起により自ら考えさせる。
評価の観点・方法 プリント「商品開発ノート」への記入 プリント「商品研究ノート」への記入	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科：ビジネス	科目：ファイナンス	
学年：3学年(選択E・ビジネス選択)	単位数：2単位	予定時数：70時間
教科担当者：建部 彰吾		
使用教科書：自作ワークシート		
使用教材：特になし		

指導内容	科目の具体的な指導目標
ライフプランニングと資金計画（基礎編） 不動産（基礎編）	実技問題を中心とした基礎的な内容について、各分野の知識を習得する。
金融資産運用（基礎編） タックスプランニング（基礎編） リスク管理（基礎編） 相続・事業継承（基礎編） 1学期期末考査	実技問題を中心とした基礎的な内容について、各分野の知識を習得する。
ライフプランニングと資金計画（応用編） リスク管理（応用編） 金融資産運用（応用編） 2学期中間考査	筆記問題を中心に、さまざまな制度についてより深い知識を習得する。
タックスプランニング（応用編） 不動産（応用編） 相続・事業継承（応用編） 2学期期末考査	筆記問題を中心に、さまざまな制度についてより深い知識を習得する。
総合演習（全範囲） 学年末考査	実技問題・筆記問題の両面から、実務的な内容について確認をして、自らの知識をもとに適切な判断を行う。
評価の観点・方法 <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・課題等の提出物 ・授業態度 	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科: ビジネス(商業)		科目: 簿記演習	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 70時間	
教科担当者: 山本有希恵			
使用教科書: なし			
使用教材: なし			

指導内容	科目の具体的な指導目標
各自の進度による個別指導 全商簿記1級、日商簿記2級を中心に。日商簿記1級、3級、全商簿記2級にも対応	左記の質疑応答、問題演習及び解説
各自の進度による個別指導 全商簿記1級、日商簿記2級を中心に。日商簿記1級、3級、全商簿記2級にも対応	左記の問題演習及び解説
各自の進度による個別指導 全商簿記1級、日商簿記2級を中心に。日商簿記1級、3級、全商簿記2級にも対応	左記の問題演習及び解説
各自の受験予定大学等の過去問題の研究 1年間のまとめ	左記の過去問題(本試験および追試)の演習・解説および個別指導
各自の受験予定大学等の過去問題の研究 1年間のまとめ	左記の過去問題(本試験および追試)の演習・解説および個別指導
評価の観点・方法 授業中実施する考査、学習日誌の提出、課題の提出等 授業態度・意欲 出席時数	

東京都立大田桜台高校 令和5年度 年間授業計画

教科: ビジネス	科目: ビジネスデザイン	
学年: 3学年(選択)	単位数: 2単位	予定時数: 30時間
教科担当者: 重石三知恵		
使用教科書:		
使用教材: これからはじめるIllustratorの本		

指導内容	科目の具体的な指導目標
ガイダンス Illustratorの基本操作 1学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の流れを説明する ・Illustratorの基本機能を図形を使って学習する。
トレース イラストレータ ロゴマークの作成 1学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストレータを使って、線をなぞるトレースの実習を行う。 ・トレースができれば、色や文字など基本的な操作について実習する。 ・文化祭のテーマが決定次第、そのロゴマークの図案を考え、制作する。 ・市場にあふれるマークがどのような意義・役割をもっているかを研究する。 ・デザインの知識として、色彩・画像データ・広報と広告の違いなど基本的なビジネスデザインの内容を学習する。
フォトショップ 写真の加工・補正など	<ul style="list-style-type: none"> ・フォトショップを使って、写真の加工技術を習得する。 ・イラストレータとの違いを理解し、二つを効果的に利用できるよう実習を通して理解を深める。 ・商品のパッケージを企画・制作する。パッケージのコンセプトやターゲット層、ウリの部分などを明確にすることの重要性を指導し、ビジネスに求められるデザインの理解を深める。 ・世の中のロングセラーパッケージについて調査研究を行い、普遍的な部分と変化していく部分をとらえ、パッケージデザインの奥深さを知り、商品の売上げにどのように左右するか学習を進める。
パッケージデザイン	箱を使用したパッケージのデザインを制作する。ビジネスデザインの視点に立ち、ターゲットや商品のキャッチコピー、品質表示、リサイクル等、パッケージに入れるべき要素の学習も兼ねた内容とする。
イチオシポスターの制作 学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が推薦図書を選び、写真と文字を使ってポスターを制作する。本を読み込むことも求め、読書力とそれをポスターとして表現する力を育てる。
評価の観点・方法 <ul style="list-style-type: none"> ・課題等の提出物 ・各課題後のレポート提出 ・出欠席 ・授業態度 	